



妙興寺大イチョウのそばに、黒田家と宇喜多興家の墓所が残っています



各小路に一つずつ掘られた七つ井戸



広い道路で整然と区画されている町並み。「備前福岡名所町、七口、七井戸、七小路」と言い伝えられています

福岡の町並み

吉井川東岸の長船町福岡地区には、碁盤の目のように整然とした町並みが残っています。福岡は山陽道の沿道で、吉井川の水運も良く、中国地方有数の商業地として繁栄していました。鎌倉時代中期の「二遍聖絵」といって絵巻物にも、『福岡の市』としてその繁栄が描かれています。

現在は、吉井川河原の中央に見える福岡城跡や福岡の市の跡を示す石碑、江戸時代初期に掘られ、飲用水と防火用水を兼ねて使用されたと思われる七つ井戸などが残り、中



福岡城跡は、吉井川河原の中央にある稲荷山だといわれています

世の繁栄を物語っています。なお、九州の福岡は、豊臣秀吉の参謀・黒田官兵衛の子長政が、黒田氏ゆかりの地・備前福岡にちなんで名付けたといわれています。

また、宇喜多直家は幼少のころ、父興家とともに福岡の豪商の保護を受け、この地で過ごしました。後に岡山城を築き、福岡の商人を呼び寄せてつくったのが、岡山市表町商店街のはじまりです。

皆さんもこの町並みを歩いて、中世に思いをはせてみてはいかがでしょうか。



編集後記



▼新年あけましておめでとうございます。時間は同じように流れているのに、二年過ぎるのがとても早く感じられます。皆さん、昨年はどうな一年でしたか？ ▼一年を振り返ると、さまざまなことが思い出されます。わたしは、多くの皆さんと出会い、いろいろな話をし、感動したことを、自分の宝物と思っています。今年も良い出会いがありますように……皆さん、本年もよろしくお祈りします。 恭子

▼少し前に保育園のみかん狩りを取材しました。取材に行くと「また来たん？」と園児たちに突っ込まれるわたし。でも負けません。おもしろいものにみかんをほおぼる園児たちを撮っていると、今度は「写真撮って」とせがむ園児たち。そして「写真見せて」とわたしを押しつけてデジカメに集まる園児たち。はい、子どもには勝てません。でも、これからは張りまくるので、2007年も「広報せとうち」をよろしくお祈りします。 友治



市ホームページ
携帯電話用QRコード

市では最新トピックス、市からのお知らせ、災害情報など、ホットな情報をメールマガジンで配信しています。次のアドレスから登録できますので、ぜひ一度アクセスしてみてください。
メルマガ登録ページのアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp/i/>
QRコード(二次元コード)の読み取り可能な携帯電話の人は、左の画面からアクセスを。